

<映画「ケアニン」上映実行委員会(福井県越前市)様>

上映日:2018/05/24(木) 場所:越前市文化センター 小ホール(福井県越前市)



認知症の方をどう地域で支援していくかについて考えて下さっている方が多いと感じました。

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

越前市の金剛院ご住職 諏訪普現氏より、「新聞で加藤忠相氏の記事を読んだ(フロントランナー)ぜひケアニンの映画を観たい。市内の皆さん(特に介護施設に努めている方)に観てもらいたいため、上映会を行いたい。」と相談を受け、ケアニン上映を行うことにしました。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

諏訪氏、諏訪氏の友人数名と、介護事業所の職員3名(3名とも別法人)です。

●協力の得られた団体はありましたか？

越前市、越前市教育委員会より後援をいただき、会場の無料提供をしていただきました。FM福井放送さんにはラジオ番組での告知出演、丹南ケーブルテレビさんには開催1週間前期間のインフォメーションでの告知という形で協力していただきました。また、病院、クリニック、介護事業者、NPO、一般企業など20社に協賛いただき、チケット購入、チラシの設置、配布などご協力いただきました。

ご担当者:月岡 美佳さん

●資金はどのように捻出しましたか？

主催企業、協賛企業からの10,000円(チケット5枚無料)の協賛金収入、チケット販売1枚1,000円(学生は600円)による販売益から捻出しました。

目標以上に多くの方にご来場いただけただので、チケット販売の利益を市民の皆様にお返しできるように第2回の上映会ができないかと話し合っています。

●どのように告知をしましたか？

チラシは7,000枚印刷し、主催・協賛企業にそれぞれ50枚～100枚、店頭設置や職員さんへの配布をお願いしました。他には図書館、文化センター、各地域の公民館にチラシを置かせていただきました。実行委員が出席の地域の会合(老人会や介護事業者の研修会、体操教室など)でも配布をさせていただきました。また弊社より市内介護事業者すべてにチラシを持参し、紹介しました。地道な告知が良かったと思います。

福井県長寿福祉課に県内介護事業者一斉配信でチラシを配信していただいたことや、認知症と家族の会の、県支部からのお知らせにチラシを載せていただいたことも効果的でした。結果、当日は600名以上の方にお越しいただくことができました。

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

映画に感動され、上映会開催の御礼をおっしゃる方が多かったです。「やさしい気持ちになれる」「ぜひ職業体験をする学生に観てほしい」などの感想もいただきました。また、高校の福祉学科の生徒が学校の授業として参加しました。高校生がアンケートに書いた感想にも感動しました。

●地域の方々との繋がったエピソードがあれば教えてください。

とても地域の方が好意的であり、協力して下さいました。行政も映画上映の趣旨を伝えると、協力的でした。認知症の方をどう地域で支援していくかについて考えて下さっている方が多いと感じ、嬉しく思いました。また、地域住民の方々には協賛企業、チラシをご覧になった方より「いい活動してますね、がんばってください。」などの声をかけていただきました。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

とてもいい映画ですので、観た方からは「観て良かった」と必ず言っていました。上映会準備は大変ですが、やりがいも大きいです。多くの地域で皆さんが「ケアニン」を観る機会が増えるとうれしいです。